

交通空白解消・官民連携プラットフォーム

2024年11月25日 第一回会合

「交通空白」解消に関連する 弊社の取り組みについて

2024年11月25日

東日本旅客鉄道株式会社

1 これまでの取組み

JR東日本の持つ鉄道ネットワークを活用した地方創生を図るためには、新幹線などで訪れた観光客が地域で移動しやすい「観光の足」が大切です。そのため、弊社は自治体の「地域の足」の取組みと連携して、オンデマンド交通の実証運行に取り組んできました。

また、群馬県の「GunMaaS」では、児童の送迎に関する地域の課題解決として実証実験を受託しました。

➤ 「観光の足」+「地域の足」 ●

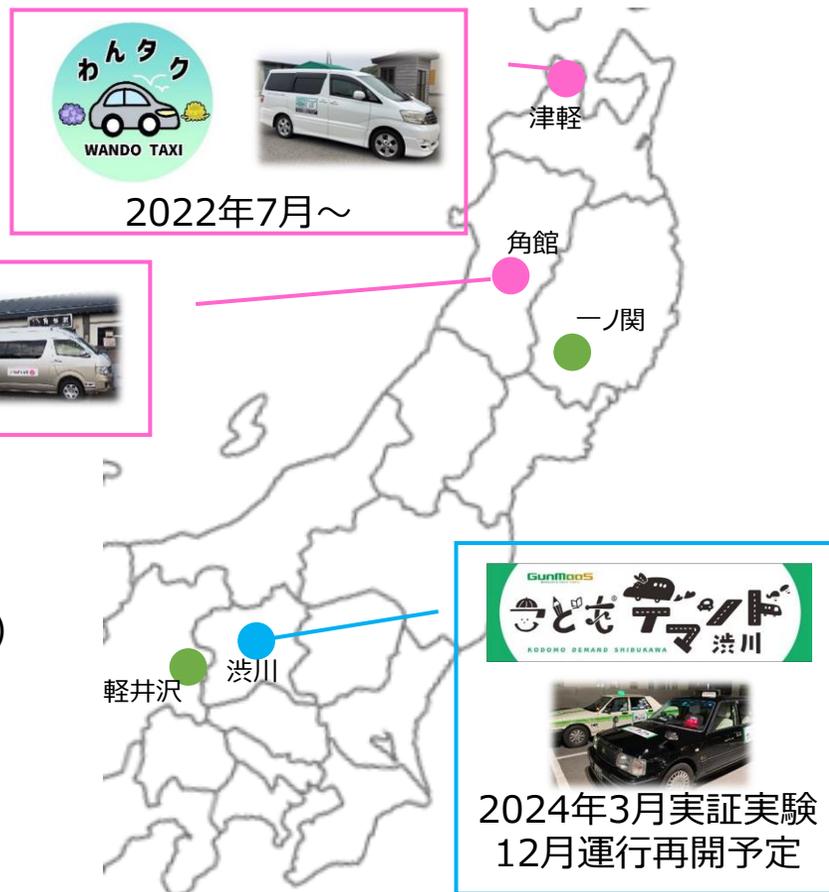
(1) よぶのる角館

(2) わんタク(わんタクフリー便、わんタク定期便)

(3) よぶのる一ノ関、よぶのる軽井沢 (● 運行終了)

➤ 「地域の足」 実証運行受託 ●

(4) こどもデマンド渋川



(凡例： ● 現在運行中、 ● 運行再開予定、 ● 運行終了)

2 各オンデマンド交通の概要

サービス名	よぶのる角館	わんタク	こどもデマンド渋川
タイプ	「観光の足」+「地域の足」		「地域の足」(群馬県から受託)
運行時間	7:30~17:30	9:00~17:30	16:00~22:00(平日) 7:00~13:00(土休日)
運行範囲	フリー乗降エリア：角館市街地、 及び中川地域 乗降ポイント：7箇所	フリー便：蟹田～竜飛崎灯台、 今別町・外ヶ浜町の一部 定時便：蟹田～竜飛崎灯台、 停車場所14	渋川市内全域
利用対象	指定なし	指定なし	18歳未満の群馬県民
運賃	1回400円(仙北市民は300円) 抱返り溪谷発着は1,000円	1回 500円(大人) 300円(子ども)	1回 500円 1か月 3,000円
予約方法	webもしくは電話予約	webもしくは電話予約	Web(GunMaaS)で予約
乗車実績 (2023年度)	のべ10,004人	フリー便 のべ1,838人 定時便 のべ5,604人	のべ127人(2024年3月のみ運行)
トピック	・2024年度より市民バス(中川線)を取りやめ、よぶのる角館の運行へ整理・統合	・2023年7月、定時定路線の「わんタク定時便」を運行開始 ・2024年4月、運行エリアを拡大	・塾や習い事への送迎、および部活動の地域移行に伴う児童の移動支援を目的に実証実験 ・乗降時に保護者へLINE通知

➤ 課題

事業性、および地域内交通の整理統合

事業性、自治体またがりの移動ニーズへの対応

3 地域交通に関する弊社の参画について

【取組みの振り返り】

- 「地域の足」としての地域交通は、各自治体にて主体的な取り組みが行われています。
- 事業性・持続可能性の観点から、現実的には「地域の足」「観光の足」などの多様なニーズに対応した汎用性の高い地域交通が解決の方向性と考えられます。

【弊社の考え方】

- 鉄道ネットワークとの接続があるエリアにおいては、観光のみならず「地域の足」の課題のある自治体が取り組む公共ライドシェアに、弊社グループとして参画・協力することができると考えております。



MaaSサービス
・配車システム



ドライバー



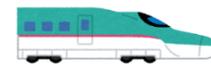
車両



待機箇所等



運行計画・支援



鉄道サービス
との連携

取組み事例(案)

- 新幹線など鉄道の停車駅と接続する公共ライドシェアの協力
- 鉄道サービスと連携した配車・予約システム(MaaS)の構築

【今後】

自治体と一緒に
参画・協力

4(1) 公共ライドシェアへの参画(案) 南房総・館山ライドシェア

南房総・館山地域公共交通活性化協議会は、路線バスの運行時間外、およびタクシー稼働台数の少ない時間を中心に、これらの補完として時間帯を限定した公共ライドシェアを実証運行する計画です。

この公共ライドシェアにおいて弊社社員等のドライバー派遣や弊社グループの車両の提供を提案中です。**【2024年度 実施にむけ提案中】**

➤ サービス概要(案)

運行期間：協議が調った時期～2025年3月末

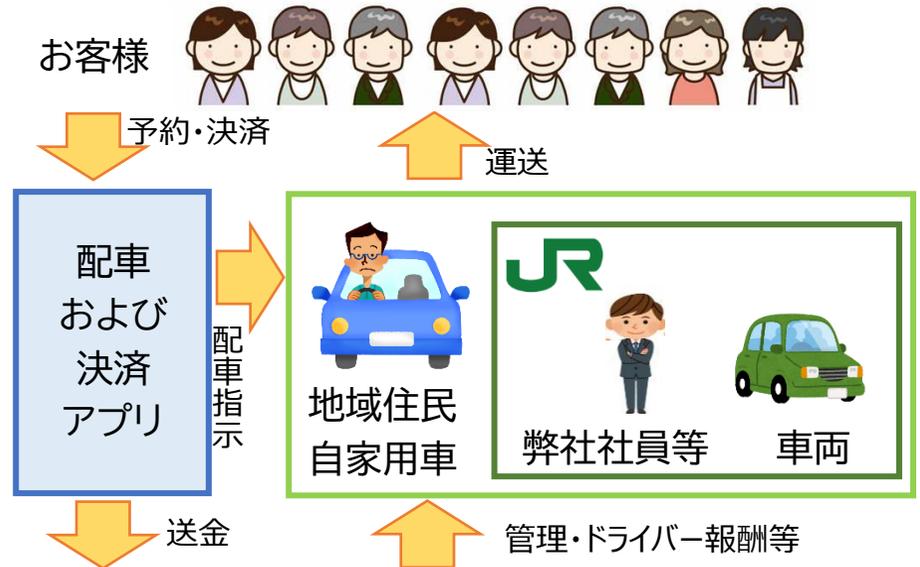
運行時間：22:00～翌7:00

運行範囲：南房総市及び館山市
(発着いずれか)

運賃：タクシー運賃の8割
(協議会での協議による)

予約方法：専用アプリによる予約

➤ 役割分担



運行主体	南房総・館山地域公共交通活性化協議会
運行管理	地域のタクシー事業者 等

4(2) 公共ライドシェアへの参画(案) 角館ライドシェア

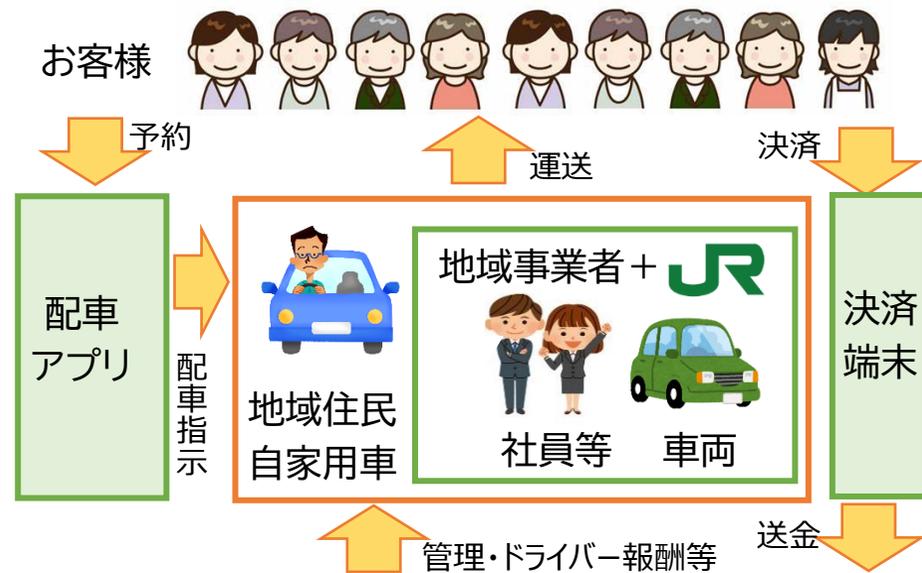
仙北市では、2025年度よぶのる角館の運行時間外に、時間帯を限定して公共ライドシェアの実証運行を検討しています。この公共ライドシェアにおいて、地域の事業者や弊社の社員等をドライバーとして派遣するなど、交通空白の解消と事業性の向上を図ることを検討しています。**【2025年度下期 実施にむけ検討中】**

➤ サービス概要(案)

運行期間：2025年下期～2026年3月
 運行時間：7:30～8:59、16:00～17:30
 運行範囲：よぶのる角館フリー乗降エリア
 運賃：1回400円、仙北市民のみ300円
 (ドライバー報酬等は、運行主体より支払い)
 予約方法：webもしくは電話予約

※9:00～15:59は「よぶのる角館」として運行を検討中

➤ 役割分担



運行主体	仙北市
運行管理	地域のタクシー事業者 等

5 鉄道サービスと連携したMaaSの構築

鉄道のダイヤや予約サービスとタクシーやライドシェア等の予約サービスを連携させることにより、シームレスな移動環境の提供と、公共交通の利便性向上に寄与したいと考えております。

➤ 検討中のサービスの一例

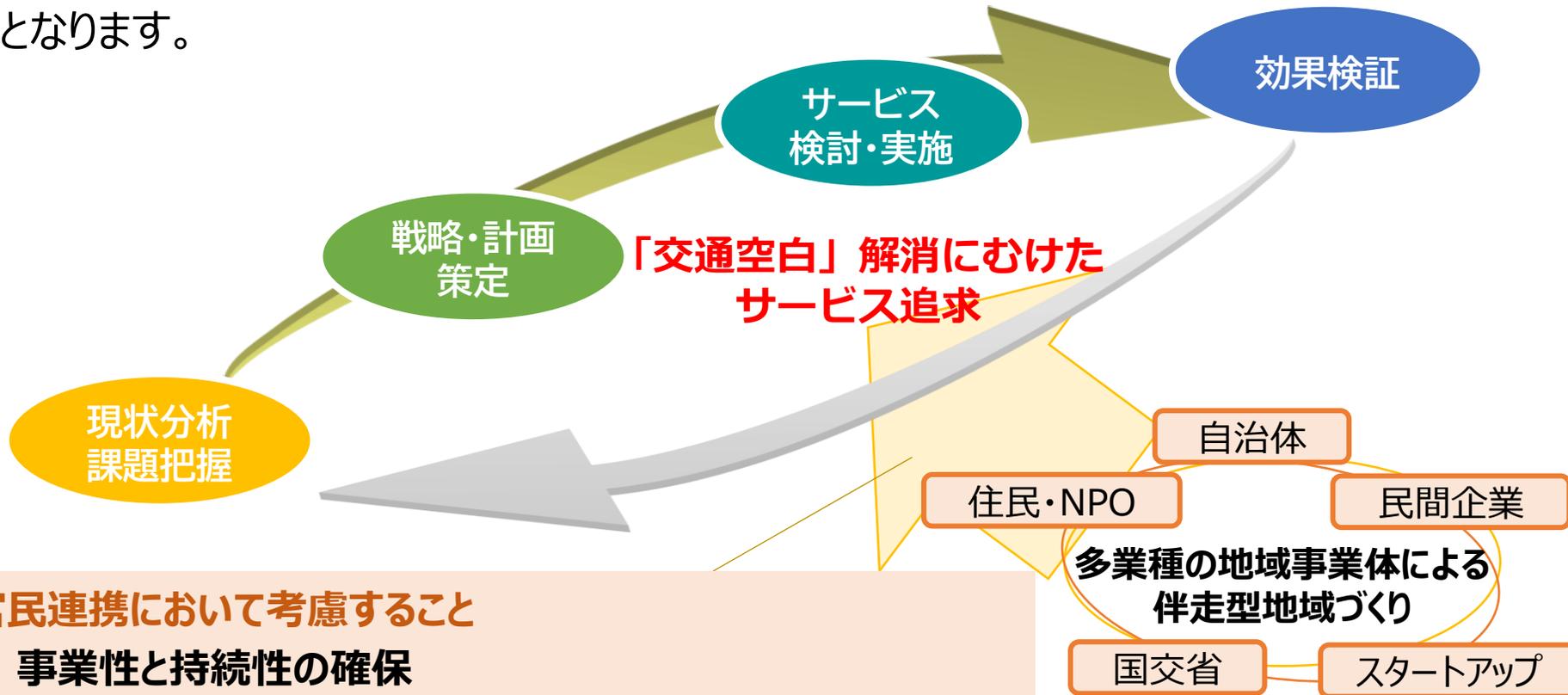
- ✓ えきねっとでeチケット購入をトリガーにタクシー配車に連携



列車の遅れに合わせて接続するタクシー等の予約を自動的に変更することも検討

6 今後の展望、考慮すること

「交通空白」の課題は、国のリードにより解消すべき“公共政策”と考えます。
住民や民間事業者が運行のオペレーションを担う際の事業性や持続性が、サービスの実現の課題となります。



官民連携において考慮すること

➤ 事業性と持続性の確保

- ・ライドシェアや相乗りを活用した需給のマッチング
- ・移動サービスの多分野連携
- ・住民利用における自治体補助
(フィーダー補助の適用拡大・マイナンバーカードと連携した認証決済)